



新座中だより

学校教育目標
強く 明るく 考える

〒352-0011 埼玉県新座市野火止2-4-1

TEL 048-478-3668

HP <http://www.c-niiza.ed.jp/j-niiza/>

新座市立新座中学校

「7月号」

令和5年6月30日発行

明るい3年生、新座中の柱として今後の活躍に期待！

校長 金子 文春

今月7～9日、3年生が京都・奈良方面へ修学旅行に出掛けました。私は最終日にこんな思いを伝えました。「みんなはついていきますね！2年前なら旅行延期、1年前なら感染症の制約下、1週間前なら大幅な日程変更にも迫られていた…。また、3日間で絆を深めた仲間、素晴らしい取組を企画した係の生徒や学年の先生、お家から快く送り出してくれた親御さん…。自分たちが良い思い出をつくれた幸運と、周りで支えてくださった様々な人々への感謝の気持ちを大切にしたいですね…。」

新座中は学校教育目標に「明るく」を掲げています。この「明るく」は、ただ朗らかな雰囲気や陽気な性格という意味ではありません。「自他の違いを認めたり、互いの立場や考えを尊重したりして、明るい人間関係を築く力」という生徒に身につけてほしい資質・能力の意味が込められています。それらの一端を、今回の修学旅行で3年生が示してくれました。

ホテル従業員へのさわやかなあいさつ、ワゴンタクシー運転手との心温まる交流、外国人観光客へのSMILEを添えたHELLO、周辺にいる一般のお客さんへの気遣い、班長や実行委員や各係に協力的な姿勢、その時その場に合った臨機応変で適切な行動、失敗を次に生かそうとする気持ちが表れた「すみません」…。修学旅行で目にした3年生の「人」と関わる様々な場面に、「尊重」「礼節」「敬意」が感じられました。私は「素敵！」と感じた場面で、3年生に直接そのことを伝えるように心掛けました。しかし、それほど大きなアクションはありませんでした。きっと、彼らにとって思いやりある行動はそれほど特別なことではないのでしょう。修学旅行を通じて成長した3年生を、私は素直に「カッコイイ！」と思いました。

1学期はあと20日間で終了。そして、2学期。新座中では、体育祭や合唱祭など、学校が一つとなって取り組む行事が待っています。これらの行事で、また、7月以降の学校生活で、最上級生である3年生が1・2年生のお手本となり「新座中の柱」として活躍することを期待しています。その力が十二分に備わっていることを確信できた修学旅行でした。

